

令和8年度 地山の掘削及び土止め支保工作業主任者技能講習のご案内

鹿児島労働局長登録教習機関	
事務所の名称	建設業労働災害防止協会 鹿児島県支部 (略式名称：建災防 鹿児島県支部)
事務所の所在地	〒890-8512 鹿児島市鴨池新町6-10
電話等	[電話] 099-257-9211 [FAX] 099-257-9214
登録番号	2-11
登録年月日	平成21年3月31日
登録更新年月日	令和6年3月31日
登録の有効期間満了日	令和11年3月30日

1 受講対象者

地山の掘削の作業または土止め支保工の切梁もしくは腹起しの取付けもしくは取り外しに関する作業に満18歳になってから3年以上従事した経験を有する者に限ります。なお、この講習は、地山の掘削または土止め支保工作業主任者のいずれかを取得している者を対象とした講習時間の一部を免除する特例講習や建設機械施工技術検定に合格した者に対する特例講習ではありません。

2 講習日と会場

別表1のとおり

3 講習開始時刻と終了時刻（途中休憩を含む）

	全科目	科目一部免除者	
		A	B
1日目	9:00~17:00	—	—
2日目	9:00~16:30	—	—
3日目	9:00~15:50	10:40~15:50	13:10~15:50

※ 講習開始時刻の10分前までに受付を済ませられるようお越してください。

※ 講習開始時刻に遅れた方は受講を認めません。渋滞等を考慮し、時間に余裕をもってお越してください。

※ 都合により、講習の開始及び終了時刻を変更する場合があります。

4 講習科目と時間割

日程	講習科目	講習時間	全科目	科目一部免除者	
				A	B
1日目	作業の方法に関する知識（地山の掘削）	6.5時間	○	—	—
2日目	作業の方法に関する知識（土止め支保工）	4時間	○	—	—
	工事用設備、機械、器具、作業環境等に関する知識	2時間	○	—	—
3日目	工事用設備、機械、器具、作業環境等に関する知識	1.5時間	○	—	—
	作業員に対する教育等に関する知識	1.5時間	○	○	—
	関係法令	1.5時間	○	○	○
	修了試験	1時間	○	○	○
合計		18時間	18時間	4時間	2.5時間

※ ○は受講が必要な科目、—は受講が不要な科目です。

※ 講習科目の順序は、都合により変更する場合があります。

5 科目一部免除者

A 1日目の「作業の方法に関する知識（地山の掘削）」、2日目の「作業の方法に関する知識（土止め支保工）」、「工事用設備、機械、器具、作業環境等に関する知識」及び3日目の「工事用設備、機械、器具、作業環境等に関する知識」が免除になるのは、次のいずれかに該当する者です。

- ◆ 建設業法施行令（昭和31年政令第273号）第34条に規定する「土木施工管理技術検定」に合格した者
- ◆ 職業能力開発促進法施行規則別表第2の「建築施工系鉄筋コンクリート施工科」、「土木系土木施工科」又は「土木系さく井科」の訓練を修了した者
- ◆ 改正前の職業能力開発促進法施行規則別表第3の「建設科」、「土木科」又は「さく井科」の訓練を修了した者
- ◆ 53年改正省令による改正前の職業訓練法施行規則別表第2の「とび科」の訓練の例により行われる訓練を修了した者
- ◆ 53年改正省令による改正前の職業訓練法施行規則別表第2の「とび科」の訓練を修了した者
- ◆ 職業能力開発促進法施行規則別表第4の「建設科」又は「さく井科」の訓練を修了した者

B 3日目の「関係法令」以外のすべての科目が免除になるのは、次に該当する者です。

職業能力開発促進法施行規則別表第11の「建設科」、「土木科」又は「さく井科」に係る職業訓練指導員免許を受けた者

6 受講料

(1) 建災防鹿児島県支部 会員

全科目 20,900 円

免除者 A 16,500 円

免除者 B 9,350 円

(2) 建災防鹿児島県支部 非会員

全科目 23,870 円

免除者 A 19,470 円

免除者 B 12,320 円

※ 記載している金額には消費税が含まれています。

7 申込手続

(1) 申込受付期間

別表1のとおり

(2) 申込方法

会場によりお申込み先や申込方法が異なります。お申込みの際はご確認の上お申し込みください。

鹿児島県建設センターでの開催

会員、非会員に関係なく、お申込み先は**建災防鹿児島県支部**になります。

以下の①～⑤がすべて揃っていることを確認した上で、申込受付期間内に書類が到着するよう送付してください。尚、電話、FAX等による予約や窓口での受付は行っておりません。（事前の連絡も不要です。）

① 受講申込書

様式は、最新のもの（様式[1]号(R8.4)）を建災防鹿児島県支部のホームページより取得し、裏面の「* 申込書記入にあたっての注意事項 *」までを、両面印刷してご提出ください。申込書への記入はPC入力、手書きのどちらでも構いませんが、内容に誤りや訂正のないよう正確に記入してください。PC入力の場合は、明朝体またはゴシック体で入力してください。手書きの場合は、黒の万年

筆や水性ボールペンを使用してください。尚、鉛筆やシャープペンシル、消せるペンや修正液等を使用しているもの、申込時点で訂正箇所の明らかなものは受け付けられません。

②本人確認用書類

自動車運転免許証（裏書のある場合は両面）又はマイナンバーカードの表面（氏名・住所の記載がある面のみ。マイナンバーが記載されている面は不要。）、在留カード（外国籍の方）等、顔写真付きの公的証明書の写しを提出してください。

③講習科目の一部免除を証明する書類 ※該当者のみ

講習科目の一部免除を希望する場合は所定の合格証明書や修了証明書の写しを提出してください。

④顔写真 2 枚

縦 40 mm×横 30 mmサイズ（顔は頭頂部からあごまでの長さが 20 mm～25 mm程度で、顔周りに余白があるもの）で、半年以内に撮影したものを 2 枚提出してください。1 枚は申込書に貼付し、もう 1 枚は修了証に使用するため、裏面に氏名を書いて裏返したままクリップ留めしてください。

（修了証に使用する写真は、縦 30 mm×横 24 mmサイズのものでも構いません。）

また、指定したサイズから外れるものや写りの不鮮明なもの、インクが色移りするもの、色付きレンズの眼鏡を着用しているもの、正面を向いていないもの、（自撮りの場合は）写真印刷専用紙に印刷していないもの等は、再提出を求める場合があります。

⑤返信用封筒

長 3 封筒（A4 用紙を三つ折りにしたものが納まるサイズの封筒）に住所・氏名（会社名）を書き、110 円切手を貼ってください。開催の有無が決定した際、書面でお知らせするために使用します。

鹿児島県建設センター以外での開催

①会員（所属している分会で開催される場合）

お申込み先は所属している分会の事務局になります。所属している分会で開催される場合、その会員の方は申込受付期間、申込方法、受講料の納付について所属している分会事務局までお問合せ下さい。

②会員（所属している分会以外で開催される場合）・非会員

受講申込を希望する場合は、別表 1 の申込受付期間内に**建災防鹿児島県支部 099-257-9211** までご連絡ください。ご連絡のない方は受講できません。尚、申込に関して**開催予定の分会事務局に直接お問合せすることをご遠慮ください。**

(3) 受講料の納付

建災防鹿児島県支部にて申込をした場合は、講習の開催が決定すると、開催決定通知と合わせて請求書をお送りします。受講料は、請求書に記載している支払期限までにお振込ください。支払期限を過ぎても入金を確認できない場合は、キャンセルしたものとみなします。

(4) キャンセルの取り扱い

やむを得ない事情によりキャンセルする場合は必ずご連絡ください。また、次回以降の講習への振替は行っておらず、納付後の受講料は、原則お返しいたしませんのでご了承ください。

(5) その他

① 申込受付は先着順とし、申込受付期間内であっても定員に達した場合は受付を終了します。

② 申込が僅少の場合は開催を見送ることがあります。

③ 台風や大雨、自然災害の発生等のやむを得ない事由により、開催時期の変更や中止する場合があります。

④ 申込に際し知り得た個人情報は、本講習の目的以外に使用することは一切ありません。また、申込時に提出していただいた本人確認用の書類は、講習終了後すみやかに破棄いたします。

8 修了証の交付

所定の講習科目と講習時間を受講し、修了試験に合格した方には後日修了証を交付します。

9 お問い合わせ先

- **鹿児島県建設センター** 〒890-8512 鹿児島市鴨池新町 6-10

建設業労働災害防止協会（建災防） 鹿児島県支部

〒890-8512 鹿児島市鴨池新町 6-10 TEL 099-257-9211 FAX 099-257-9214

- **曾於建設会館**

曾於建設会館での開催は、曾於分会、鹿屋分会、大根占分会会員のみを対象にしたものです。

- **宮之城建設会館** 〒895-1813 薩摩郡さつま町轟町 35-2

宮之城分会会員専用

建災防鹿児島県支部 宮之城分会（県建設業協会 宮之城支部） TEL 0996-53-0536

上記以外

建災防鹿児島県支部 TEL099-257-9211

- **始良郡建設会館** 〒899-5212 始良市加治木町諏訪町 20

加治木分会会員専用

建災防鹿児島県支部 加治木分会（県建設業協会 加治木支部） TEL 0995-63-3044

栗野分会会員専用

建災防鹿児島県支部 栗野分会（県建設業協会 栗野支部） TEL 0995-74-2221

上記以外

建災防鹿児島県支部 TEL099-257-9211

別表 1

令和8年度 地山の掘削及び土止め支保工作業主任者技能講習予定表

講習年月日		会場	申込受付期間	
全科目	令和8年5月13日(水)~5月15日(金)	鹿児島県建設センター	自	令和8年4月1日
免除者A 免除者B	令和8年5月15日(金)		至	令和8年4月22日
全科目	令和8年6月10日(水)~6月12日(金)	曾於建設会館	曾於・鹿屋・大根占分会 会員以外は受付しており ません。	
免除者A 免除者B	令和8年6月12日(金)			
全科目	令和8年7月7日(火)~7月9日(木)	宮之城建設会館	自	令和8年6月10日
免除者A 免除者B	令和8年7月9日(木)		至	令和8年6月16日
全科目	令和8年7月22日(水)~7月24日(金)	始良郡建設会館	自	令和8年6月25日
免除者A 免除者B	令和8年7月24日(金)		至	令和8年7月1日
全科目	令和8年9月28日(月)~9月30日(水)	鹿児島県建設センター	自	令和8年8月17日
免除者A 免除者B	令和8年9月30日(水)		至	令和8年9月7日
全科目	令和8年11月18日(水)~11月20日(金)	鹿児島県建設センター	自	令和8年10月7日
免除者A 免除者B	令和8年11月20日(金)		至	令和8年10月28日
全科目	令和9年2月15日(月)~2月17日(水)	鹿児島県建設センター	自	令和9年1月4日
免除者A 免除者B	令和9年2月17日(水)		至	令和9年1月25日

地山の掘削及び土止め支保工作業主任者技能講習 受講申込書

受付	
----	--

受講日 令和 年 月 日 ~ 月 日

受講 申込 者	ふりがな				顔写真貼付欄 縦40mm×横30mm <small>半年以内に撮影したものを2枚用意すること。1枚はここに貼り付け、もう1枚は裏面に氏名を書いて裏返したままクリップ留めすること。顔は頭頂部からあごまでの長さが20mm～25mm程度で、頭の一部分が切れていないこと。色付きレンズの眼鏡を着用のもの、正面を向いていないもの、写真専用紙を使用していないもの等は不可。</small>	
	氏名					
	(略字を用いないこと)	併記を希望する場合の旧姓又は通称				
	生年月日	昭和・平成 年 月 日 (満 歳)				
	住所	〒				
	(住民票記載の住所)					
	携帯電話番号	- - ※講習に関し、本人へ直接連絡が必要な場合があります。				
勤 務 先	事業場名					
	所在地	〒				
	電話番号	- -		FAX番号	- -	
	建災防鹿児島支部	会 員 ・ 非 会 員		CPDS受講証明書	要 ・ 不 要	

証 明 者 記 入 欄	作業経験期間	年 月 ~ 年 月		作業経験年数	年 か月		
	以上のおり、上記受講申込者は地山の掘削の作業又は土止め支保工の切りばりもしくは腹おこしの取付けもしくは取外しに関する作業について、満18歳になってから3年以上の作業経験があることを証明します。 証明年月日 年 月 日						
	証 明 者	申込者との関係(該当するものに☑をし、「その他」の場合は申込者からみた立場を[]に記入してください。) <input type="checkbox"/> 事業主 <input type="checkbox"/> 元請業者 <input type="checkbox"/> 所属団体・組合 <input type="checkbox"/> その他 []					
	所 在 地					*建災防記入欄*	
	事 業 場 名						
	証 明 者 職 氏 名					職印	
	電 話 番 号						

講習科目の一部免除	希望する ・ 希望しない	講習科目の一部免除を希望する場合は、その資格があることを証明する書類の写しを添付してください。			
建災防原本確認欄	免除の種類	原本確認日	年	月	日 印

申込年月日 年 月 日

建設業労働災害防止協会 鹿児島県支部長 殿

記載事項に虚偽等があった場合、法律に基づく処罰があっても異議申し立ては致しません。

受講申込者本人署名

(本人が受講当日に自筆で記入する)

※裏面の「申込書記入にあたっての注意事項」を必ずお読みください。

本人確認欄		
1日目	2日目	3日目

* 建災防記入欄 * 記載事項・受講資格等確認	実施管理者	支部受付担当者	分会受付担当者	受講料確認欄	
				金額	
				領収年月日	印

* 申込書記入にあたっての注意事項 *

- 1 申込書への記入はPC入力、手書きのどちらでも構いませんが、内容に誤り、訂正のないよう正確に記入してください。
- 2 申込書を手書きで記入する場合は、黒の万年筆、水性ボールペンを使用してください。
(鉛筆やシャープペンシル、消せるボールペン等の使用はできません。)
- 3 申込者氏名の漢字は、略字を使用せず公的証明書(運転免許証、マイナンバーカード等)のとおりに入力してください。
- 4 申込者住所は、住民票に記載されている住所を記入してください。
- 5 証明者記入欄は、証明者が記入してください。証明は原則所属している会社の代表者(事業主)が行います。
但し、受講申込者が個人事業主や一人親方の場合は、所属団体・組合又は元請事業場等から証明を受けてください。
- 6 作業経験期間の最終月は、証明年月日の前月以前になるように記入してください。
例 証明年月日が令和8年4月10日の場合
 ~令和8年4月...× ~令和8年3月...○
- 7 作業経験年月数は、経過年月数以内の月数を記入してください。
例 作業経験期間が令和3年4月~令和8年3月の場合
 5年0か月...× 4年11か月...○ 3年8か月...○
- 8 証明者記入欄で使用する印鑑は、会社名と役職名が一体となったもの(通称丸印)に限ります。
(役職名のないものや会社名のみのも(通称角印)、証明者の認印、または印影画像は不可です。)
- 9 申込年月日は、提出日(差出日)を記入して下さい。
- 10 受講申込者本人署名欄は、講習当日に記入するため申込書類提出時には空欄のままにしてください。